

主催：一般社団法人 日本介護支援専門員協会

グループホーム・小規模多機能 ケアプラン作成支援研修会

グループホームと小規模多機能のケアプランの作成の考え方
～どうなるグループホーム、どうなる小規模多機能、みんなと一緒に知恵を出し合おう！～

平成 26 年 **11 月 15 日** (土)

開場 / 10:00 開催時間 / 10:30～16:30

日本交通協会「大会議室」

新国際ビル 9 階

(東京都千代田区丸の内 3 丁目 4 番 9 号)

◆アクセス:

JR「有楽町」駅徒歩 2 分、地下鉄「有楽町」駅 D3 出口直結

対 象: 認知症グループホーム・小規模多機能型居宅介護に勤務する介護支援専門員等

定 員: 150 名(先着順)

参加費: 会 員 6,000 円

非会員 9,000 円

■申込方法

- 事前予約制となります。
- 裏面の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、当協会事務局まで FAX(03-3518-0778)にてお申込み下さい。
- 申込用紙受取後、受講決定通知をメールまたは FAXにてお送りいたします。E-mail アドレスを必ずご記入ください。
- 申し込み受けは先着順です。定員(150 名)になり次第、申込受付を終了させていただきますのでご了承ください。
- 参加証並びに参加費のお支払い方法などにつきましては、開催 2 週間前頃までにお送り申し上げます。

地域包括ケアシステムにおける地域密着型サービスの役割を明確にすること、ならびに認知症対応型共同生活介護と小規模多機能型居宅介護において、ケアプラン作成で悩んでいる介護支援専門員の支援を行うために、ケアプラン作成支援研修会を開催します。具体的には、地域との連携と看取り段階のケアプランの作成の考え方を整理することを目指します。

研修会内容(予定)

10:00-10:30	開場
10:30	開会
10:30-10:40	開会挨拶・オリエンテーション (10 分)
10:40-11:10	講 義 I (30 分) テーマ「日本介護支援専門員協会からの活動報告」
11:10-12:00	講 義 II (50 分) テーマ「地域包括ケアシステム構築における認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護の役割について(仮題)」 講 師: 聖隷クリストファー大学 大学院 社会福祉研究科 社会福祉学分野 教授 太田 貞司 先生
12:00-13:00	昼食休憩 (60 分)
13:00-14:30	講義・演習 I (90 分) テーマ「地域連携について(仮題)」 講 師: 小規模多機能型居宅介護部会・認知症対応型共同生活介護部会合同部会 山本 星 副部会長
14:30-14:40	休 憩 (10 分)
14:40-16:10	講義・演習 II (90 分) テーマ「看取り段階のケアプラン作成について(仮題)」 講 師: グループホームあかつき 事務長 堀澤 暁子 氏
16:10-16:25	演習の振り返り (15 分)
16:25-16:30	閉会挨拶 (5 分)
16:30	閉会

※研修会内容については、都合により予告なく変更される場合がありますので、予めご了承下さい。

